広報つなぎ
平成2年 6月 No.293
発行／津奈木町 編集／企画課 印刷／水俣旭印刷所

人口と世帯（5月1日現在）人口6,001（＋1）・男2,885（＋9）・女3,116（－8）・世帯1,763（－11）（　）内は前月との比較

大和レジン工業㈱ スローガンDUAL-S21掲げ 津奈木マリン工場操業開始

▲完成した津奈木マリン工場

大和レジン工業株式会社津奈木マリン工場がこのほど完成し、五月二十六日落成式が行われた。

津奈木マリン工場では、全国的に品不足である、し尿と生活雑排水を浄化するFRP製の合併処理浄化槽を製造する予定。農山村の集落で利用される七十～百トン（百五十～二百人用）の合併浄化槽を製造することになっており、初年度は四億円の売り上げを目標としている。

この工場は、干拓の工業団地北側に位置し、敷地面積一万五千平方メートル鉄骨平屋建の工場棟、鉄筋コンクリート二階建の管理棟あわせて延床面積千五百平方メートルで、社長室、事務所のほか食堂等も完備している。

従業員は、初年度二十名のうち十四名が地元より採用された。今後は、除々に従業員を採用し、三年後は五十名前後になる予定である。

落成式では、関係者が出席し神事が行われたあと、町議各氏、区長さんなど約百名が出席し、落成披露パーティが行われた。席上では、福村廣欣取締役社長が「工場建設は、外観を美しい環境に合わせ、中味の充実を心掛けました。このように立派な工場ができましたのは、津奈木の皆さんのおかげであります。これから、津奈木の村おこしに少しでも力添えできますよう頑張って参ります」と挨拶。お祝の言葉として大車町長が「過疎に悩む津奈木町では、若い人が働く場所を造りたいというのが念願であります。この地で益々発展して頂いて、津奈木の活性化に役立て頂きたいとあいさつした。

▲華やかなパーティ会場

消防点検

四月二十九日、津奈木町消防点検が総合グランドにおいて盛大に行われました。

山本道義団長率いる百九十九名の団員が、浜田益行副団長総指揮のもと、通常点検、小型ポンプ操法、放水競技など、熱のこもった点検が行われました。

今回はアトラクションとして、水俣芦北消防組合の隊員が、はし乙車の演技を披露。また、平国少年消防隊による通常点検、津奈木幼稚園・津奈木保育園・津南保育園の園児たちによる放水競技が披露され、見物者から盛んな拍手をあびていました。

消防点検の結果は、次のとおりです。

○規律審査の部
優　勝　役場機動隊
第二位　第五分団
第三位　平国婦人分団
○放水競技の部
優　勝　第二分団
第二位　第六分団
第三位　第七分団

春の叙勲受章

田上一智氏・長濱一男氏

本年の春の叙勲が四月二十九日発表されましたが、本町から二名の方が受章されました。

受章されたのは、内野の田上一智氏と、平国上長濱一男氏。

田上氏は、昭和三十四年に人権擁護委員に委嘱されて以来三十年、人権擁護活動に深い関心と理解を示し、積極的に啓発活動を行った功績が顕著であると認められ、勲五等雙光旭日章を受章されました。

また、長濱氏は、昭和二十一年警防員となって以来、消防団の育成と強化に努めるなど、消防団の発展に多大な貢献をなされた功績が顕著であると認められ、勲六等瑞寶章を受章されました。

▲勲五等雙光旭日章・田上一智氏

▲勲六等瑞寶章・長濱一男氏

特産品開発に補助金

平成元年度ふるさと創生事業の一環として産業開発基金が設置されました。

第一次産業の販売価格の変動はめまるしいものがあり、安定した農林水産業を営むためには、販路や消費者の確保はもとより、消費者のニーズに応じた産品を作っていかなければなりません。

本町でも物産センター建設の予定があり、今後は、五次産品（加工品）の開発に取組んでいかなければなりません。

熊本県山江村や宮崎県五ケ瀬町福岡県宝珠山村では、地元の加工製品を全国に売り込んでいます。

山江村では漬物の生産に取組み全国的に有名になっています。また宮崎県五ケ瀬町では、お茶やしいたけ、みそ等の他やまめ、鶏、いのししの燻製、たまご、まんじゅうなど多くの産品を住民の手で作り出しています。

福岡県宝珠山村では、どくだみ茶やコンニャク、おかし、陶器等を生産しています。

これらは全て、いままであったものに一寸したアイデアを加え、製品化しています。

今回津奈木町では、特産品開発促進事業交付要綱を定め、本町発展のため、地域の特性を活かした特産品開発を目指し、団体又は各地区に於ける自主的研究実践による組織活動に対し補助金を交付します。

補助対象事業は、既存特産品の改良や新特産品の開発とし、開発に要する経費の五分の四以内を補助致します。但し、最高限度額は一品目四〇万円以内とし、二ケ年継続を要する品目についても対象と致します。

詳しいことは、役場企画課までお問い合わせ下さい。

▲どんな特産品を開発するか……

災害から身を守るために！

梅雨入り間近に控え、次のような準備をしておくことが大切です。

一、過去の災害例の調査
災害は必ず繰り返される。自分が住んでいる地域で過去にどんな災害が起こったか調べておきましょう。

二、危険度の調査
自分が住んでいる周囲の山、川、海岸などについて危険度を事前に調べておきましょう。

三、家の外回りの備えを完全に
がけ上や、がけ下の家では、ヒビ割れができていないか、また石垣なども事前に点検し悪い箇所があったら修理しておきましょう。

四、気象情報に注意
テレビ、ラジオ、有線放送などの気象情報や、防災上の注意事項をよく聞くとともに、雨の降り方に注意し、雷を伴った雨が降りだしたら、一応局地的豪雨と考え、厳重な警戒をする必要があります。

五、避難の準備
懐中電灯・トランジスターラジオ・救急薬品を非常袋に入れて準備しておくこと。
避難にあたっては、その時になってあわてないように次の点を調べ、家族全員に徹底させておきましょう
○避難場所や道順
○避難命令は誰からどのような方法で自分に伝えられるか。
○となり近所との協力体制はできているか。

六、危険がせまったら、まず避難
危険がせまったら何より早いために避難することが大切です。
避難場所は地区の公民館や学校を指定してありますが、局部的ながけ崩れ等の場合は、近所や親戚の家等、普段に決めておき、そこに避難しましょう。

七、その他
災害が発生したら、どんな小さな事でも、消防団か役場へ連絡し、指示をあおいで下さい。

▲この様な災害から身を守るために…

着任挨拶

水俣芦北消防組合
野添昭二

謹啓、新緑の候、町民の皆様には、益々ご清祥の事と存じます。

さて、私儀四月二日付の人事異動により吉本司令補の後任として津奈木出張所勤務を命ぜられました。今後は、津奈木町民の一人として全力をもって職責を全うする覚悟でございます。どうか前任者同様皆様方のご指導・ご協力の程よろしくお願い申し上げますと共に略儀ながら書中をもちまして、就任の挨拶と致します。

敬具

元気に泳いでネ！ 津奈木川にコイ放流

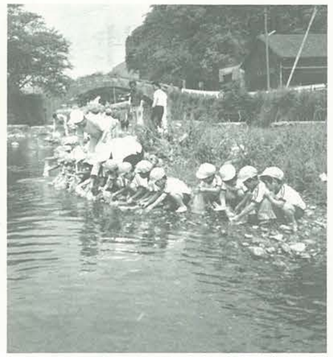
商工会青年部は、五月十一日、園児たちを招待し、今年も鯉の放流を行いました。

これは、魚が少なくなった津奈木川に、昔のような魚の群れを取りもどし、同時に生活環境を整えるために一昨年から行われているものです。

この日は、玉名郡長洲町の協力を得て購入した約五百匹の色とりどりの錦鯉（体長十センチ程度）を重盤岩眼鏡橋上流に、津南保育園の園児五十人が放流。三～四匹づつ鯉が入ったビニール袋を手渡されると、みんな一斉に放流、群れをなして泳ぐ姿に歓声をあげていました。

園児たちによる鯉の放流も今年で三年目を迎えました。梅雨時の大雨など大部分の鯉が減少しましたが、それでも体長四十～五十センチ程に成長した鯉が数匹泳いでいるのを見かけることができます。

この鯉たちは園児たちの、そして町民みんなの財産です。もし捕獲している人を見かけたら「獲らないで下さい」と注意して下さい。


▲一斉にコイを放流する園児たち

税務署だより

税務職員（税務大学普通科研修生）募集

人事院と熊本国税局では、税務職員（税務大学校普通科研究生）を募集します。

国家公務員採用Ⅲ種試験（税務）に合格し、採用されますと、税務大学普通科に入校します。

税務大学校普通科では、一年間税務の専門教育を受け、その後、税務職員として、国税の仕事に従事することになります。

募集要項は、次のとおりです。

（受験資格）
昭和四十五年四月二日から昭和四十八年四月一日までに生まれた方で、学歴は問いません。

（試験の程度）
高等学校卒業程度

（申込書の受付期間）
七月四日（水）から七月十一日（水）まで

（申込用紙）
熊本国税局や税務署に備えてあります。

詳しくは、八代税務署まで

税の巡回相談 in 水俣

とき　6月8日（金）10:00～15:00
ところ　水俣商工会議所
担当者　八代税務署相談官

税について分からないことがありましたら、お気軽にお尋ねください。

暮らしの情報

衛生係より

歯の衛生週間

「歯がだいじ食べる楽しみいつまでも」

平成二年六月四日から六月十日まで歯の衛生週間です。この週間は、歯の衛生に関する正しい知識を普及啓発するとともに、歯科疾患の予防処置の徹底を図り、併せてその早期発見・早期治療を励行することにより歯の寿命を延ばし住民の健康の保持増進を図ることを目的としています。

本年の重点目標は「歯ぐきの健康づくり」です。

週間行事として「母と子のよい歯のコンクール」や平成二年六月九日及び十日に熊本県健康センター等で「歯の祭典」が実施されます。

議会より

五月十七日、臨時議会が開かれました。

提出された議案は、工事請負契約変更など九議案で、いずれも原案どおり可決されました。

主なものでは、現在町民広場に建設中で十月上旬完成予定の共同福祉施設建設工事で、屋根を鉄板からアルミ板等に変更するもの。請負契約金額が千五百万円増となり、町負担分が一億七百万円となりました。

裁判所より

不動産競売期間入札

入札期間
平成二年六月一九日から
同　二年六月二六日まで

五月三十一日、消印有効

四、参加無料。但し、昼食・お茶等は各自と持参ください。

五、選行コース（芦北事務所）
第一コース　九月六日（木）
水俣市役所←→芦北事務所→←田原坂資料館←→農業研究センター（昼食）←→福祉総合相談所←→芦北事務所←→水俣市役所

※詳しいことは、役場企画課まで。

動く県政教室

県では、県やその他の公共施設、事業所等を見学していただき、県政への理解を深めていただこうと「動く県政教室」（県政バス）参加者をのべのとおり募集しています。お気軽にご参加下さい。

一、申し込み方法
往復ハガキに希望のコース（二コース）と住所、氏名、年齢、職業及び電話番号を記入し、〒八六六二　熊本市水前寺六丁目十八一熊本県広報課「県政バス」係まで

二、参加資格
県内在住の十八歳以上の方ならどなたでも結構です。

三、申込み期限
六月二十三日（土）消印有効

四、参加無料。但し、昼食・お茶等は各自と持参ください。

五、選行コース（芦北事務所）
第一コース　九月六日（木）
水俣市役所←→芦北事務所→←田原坂資料館←→農業研究センター（昼食）←→福祉総合相談所←→芦北事務所←→水俣市役所

※詳しいことは、役場企画課まで。

税務署だより

税務職員（税務大学普通科研修生）募集

人事院と熊本国税局では、税務職員（税務大学校普通科研究生）を募集します。

国家公務員採用Ⅲ種試験（税務）に合格し、採用されますと、税務大学普通科に入校します。

税務大学校普通科では、一年間税務の専門教育を受け、その後、税務職員として、国税の仕事に従事することになります。

募集要項は、次のとおりです。

（受験資格）
昭和四十五年四月二日から昭和四十八年四月一日までに生まれた方で、学歴は問いません。

（試験の程度）
高等学校卒業程度

（申込書の受付期間）
七月四日（水）から七月十一日（水）まで

（申込用紙）
熊本国税局や税務署に備えてあります。

詳しくは、八代税務署まで

参加者募集!!

●太鼓をたたきませんか
舞鶴太鼓が結成され、一周年を迎えました。現在、女性四名を含む十三名のメンバーで、週二回（月・水夜七時三十分～）の練習に汗を流しています。

太鼓の魅力は、何といっても叩いた時の爽快感。ストレス解消にもってこいです。

という訳で、舞鶴太鼓では新しいメンバーを募集しています。老若男女を問いません。やる気のある方もない方も、ぜひ練習を観に来て下さい。メンバー一同お待ちしております！

※練習は、改善センターで行っております。詳しくは役場企画課へ

●バドミントン教室
バドミントン教室に参加し、スポーツの楽しさを経験し、進んで健康・体力づくり・仲間づくりを目指す目的で、町民のバドミントン初心者の人を対象に、下記のとおり実施します。

記

期　間　六月十二日～七月六日（毎週火・金曜の八日間）
時　間　午後八時～十時
場　所　B&G体育館
申込み方法
教育委員会備え付けの申込書に記入の上、六月九日まで提出
会　費　五百円（シャトル代）
その他　定められた課程を終了した人には、終了証を授与。

※詳しいことは教育委員会へお尋ねください。

野鳥を守ろう!! 野鳥保護強化期間（5/1～7/31）

熊本県では、五月一日から七月三十一日までを野鳥保護強化期間としました。この期間は野鳥にとって繁殖期にあたり、ひなを育てるのに忙しい時期であり、また大切な時期でもあります。

熊本県では、この期間内に警察署や各市町村の鳥獣保護員と協力して県内全地域で指導取締まりを行い違法捕獲、違法飼養の防止に力を入れるとともに、野鳥に対する皆さんの理解を深めるための広報活動を行います。

自然の中にいる野鳥を勝手に捕まえたり、飼ったりすることは法律で禁じられています。もし、家で野鳥を飼おうとするときは、必ず県事務所林務課で許可をもらい足環を装着することが必要です。

これらの手続きをとりきちんとした許可をもらって飼っている野鳥には必ず足環がついていることになります。現在、新たに許可もらえるのは一世帯一羽以内で、メジロ、ホオジロ、マヒワ、ウソの四種類だけとなっており、ヒナ、卵をとることは固く禁じられています。これらのことを無断で行うと法律違反として罰せられますので皆様のご協力をお願いします。

尚、これらについての詳しいことは、県庁森林保全課または近くの県事務所林務課へお問合せください。

募集人員は、三〇名ですので早目に申込み下さい。

▲消防ポンプ車

くらしに役立ってます！ 簡保・年金資金

郵便局の「簡易保険・郵便年金資金」は、市町村などの地方公共団体に融資され、公営住宅、道路、学校などの身近な生活環境施設の整備に役立っています。

本町でも平成元年度は、公営住宅建設事業に二一八〇万円、芋川林道舗装事業一二〇万円、農村基盤総合整備事業一〇一〇万円、消防ポンプ車購入二四〇万円、舞鶴城公園遊歩道整備事業九五〇万円の融資を受け、豊かな明るい町づくりに活用されています。

役場異動

四月一日付
（　）内は旧職

▽国土調査室地籍係長（農林水産課林務水産係長）日野昇▽議会事務局参事（農業委員会参事）松本スヤ▽農業委員会参事（国土調査室参事）鶴野耕人▽農林水産課技師（国土調査室技師）鶴山広▽総務課主事（県出向）林田三祥▽国土調査室技師（総務課主事）川野裕司▽税務課主事（新規採用）村上泰央

ご寄附お礼

染竹の鶴野剛子様より津奈木町社会福祉協議会にお見舞返しとして、ご寄附を頂きました。

心よりお礼申し上げますとともに、本人の意志に従い、福祉向上に役立てさせていただきます。

ご芳志お礼

地区	世帯主	故人
倉谷	丸田民也	松本栄子
竹中	竹永安人	ヤノ
中尾	吉本志美子	常一
染竹	山下啓子	和伸
浜崎	木下範雄	安太郎
倉谷	前田愛子	末義
大泊	百貝信明	寅熊
平国下	野崎一孝	勝義
大泊	新立典男	ミキ
倉谷	谷口秀人	スエノ

右のかたがたから町社会福協議会へ香典返しとして金一封をご寄附くださいました。この寄附金は、ご意志に添い有効に利用させていただきますとともに、故人のご冥福を心からお祈り申し上げます

（敬称略）